

自動運転の社会実装に向けた事業計画書の記載について

東京都では、自動運転に係る行政手続や関係者調整等を効率させるとともに、社会受容性の向上に資する取組を支援するため、推進区域を設定いたします。

推進区域の設定により、事業者の皆様への支援を行いますので、自動運転の早期の社会実装に向けて取り組んでいる事業者においては、以下のとおり事業計画をご提出ください。

〔事業計画書について〕

事業計画書については、**任意様式**とします。

ただし、下記「事業計画書の内容」に記載されている事項については、計画書内に盛り込んでください。

〔事業計画書の内容〕

1 当面の実施主体の概要

事業に係る当面の実施主体となる事業者の概要を記載してください。

- (1) 社名
- (2) 業種
- (3) 代表者名
- (4) 所在地
- (5) 資本金
- (6) 主な株主構成
- (7) 従業員数
- (8) 事業内容
- (9) 担当者職氏名・連絡先（電話番号、メールアドレス）

2 計画概要

自動運転の実装に向けた事業計画の概要を記載してください。

(1) ビジョン

自動運転レベル4等の実現に向けた事業者の理念やサービス提供のあり方などを記載してください。

(2) サービス内容

具体的なモビリティサービス（タクシー、バス等）、対象者、ユーザーインターフェース、有償サービスの場合の内容など、自動運転のサービス内容を記載してください。

(3) サービス開始予定時期

サービス開始予定時期を記載してください。

(4) 導入予定台数

導入予定台数を記載してください。

3 実施計画

自動運転の実装に向けた具体的な実施計画を記載してください。

(1) 運行計画・エリア

自動運転の運行計画及び運行エリアについて、以下の3段階に分けて計画を記載してください。

ア 3Dマップ作成段階

イ レベル2実証段階

ウ レベル4実装段階

(2) 実装に向けたロードマップ

自動運転レベル4の実装に向けた年次ごとのロードマップを記載してください。

(3) 運行車両・システム

自動運転の運行車両及びシステムについて、以下の3段階に分けて記載してください。

ア 3Dマップ作成車両

イ レベル2実証車両・システム

ウ レベル4実装車両・システム

(4) 関連施設設置予定場所

自動運転の実装に係る関連施設の設置予定場所を記載してください。設置予定場所が未定の場合は、設置予定の関連施設の名称を記載してください。

ア 車両基地（デポ）又は留置場所

イ 車両の整備・点検場所

ウ ディスパッチャールーム

エ 運行管理センター

(5) 安全対策

自動運転車両の走行時の安全対策について、記載してください。

4 実施体制

自動運転の実装に向けた実施体制について、以下の2段階に分けて記載してください。

(1) レベル2実証時の実施体制

(2) レベル4実装時の実施体制

5 資金管理

国交省の補助事業の申請を予定している場合、収受先となる資金管理者責任者を記載してください。

6 その他

これまでの他地域での運行実績やプレスリリース内容など、参考となる情報があれば、記載してください。